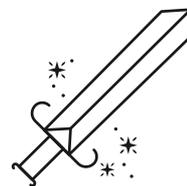


2023年8月号

帝王学を志すリーダーのための
情報誌



vol.23

KOUKIN
no SARU
庚申

発行元：Mikoto, Inc.
211 East 43rd Street, #1103
New York, NY 10017
ny@mikoto-inc.com



みことTIMES



特集：あなたにとっての庚申塚は？

WORLD SCOPES ～ NEW YORK ～

各国のレポーターから、トレンド情や文化の違いなどをお届けします

みことイベント SCHEDULE

帝王学を志すリーダーたちのイベントのご案内

8月 庚申月 のポイント

ポイントを意識することで、自然との調和、運気の流れを感じてみてください

みことTIMES

2023年8月号

vol.23

KOUKIN
no SARU

庚申

03 アドバイザリーサービスのご案内

・ マダムYumikoのつづやき

～自分を知る～

04 特集：あなたにとっての庚申家は？

06 帝王学レポート

・ English phrases which give us
courage

・ 茶道と陰陽五行 ～水のように生きる～

07 ・ カウンセラーから見える景色

～わかってもらえない～

・ 滞泥（えんでい）のひとこと from 45th

～すぐに笑い話～

08 ・ マンダラと帝王学

・ World Scopes ～New York～

09 ・ My Another Sky

10 みことイベントSchedule

11 コラム：五行で解説、人生の法則

2023年8月庚申月 生き方のポイント

編集後記

PHOTO BY TAKAKO KAWANA

7月4日アメリカ独立記念日には恒例の花火大会が行われ、今年もマンハッタン東側のハドソンリバーでは、約6万発の花火が夜空を彩りました。

みことTIMESでは
帝王学を通じて生き方・あり方を探究している同志が中心になって
グローバルな視点での情報やエッセイをお届けしています。
帝王学は、後悔なき人生を送るための人生の羅針盤です。
世界中、一人でも多くの人に知っていただき、
幸せを体感できる世界の実現を目指します。

みことTIMESは毎月1日にお届けいたします。お申し込みはこちらから
<https://mikoto-inc.com/tmail>



水性エッセイ **マダムYumikoのつぶやき**
～ 自分を知る ～



Posted by Yumiko Shito
エグゼクティブコーチ & アドバイザー
グローバル金融企業を経て、起業。ニューヨークと
東京を行き来しながら、組織CXOに向け、エグゼク
ティブ・エデュケーションを展開している。
帝王学と出会い、この学びが世界に広がり地球平和
につながることを願っている。

日本では、同じ言語同じ文化背景を持ち、同じ制度の中で生活をするのが当たり前
です。

グローバル・多様性の環境では、言語も文化も背景も違う人たちの中で、自分は何者
なのかということ突きつけられることが多いです。日本人は帰属意識が高いという
特徴があるようです。

家族に属する、ということでお互いの名前を苗字で呼んだり、自分が働く会社を、う
ちの会社、と言ったりします。

アメリカで日本人に“Who are you?”と尋ねると、勤務している会社の名前から自己
紹介を始める人が多いですね。そして、それはWhat you do, 何をしているかであ
って、Who you are, あなたはどんな人、ではないよね、と言われてしまいます。自分
を知ること、難しく考えずに自分に問いを投げってみませんか。

- ・自分の好きなのは？
- ・自分の得意なことは？
- ・自分は何と言って褒められる？

これらの答えには、自分ならではの特徴的な要素が散りばめられているはずで
す。特に最後の問い、褒められる言葉、というのは、実際褒められているかどうかはわか
らず、自分が褒められていると感じる言葉、なんですよ。要は褒められて嬉しいこと、自分が大事にしている価値観が見えてきます。

私は何者？
ちょっと問いを投げってみませんか？

アドバイザーサービスのご案内

Strategy Advisory Service (ビジネス・人間関係 全般)

こんなお悩みを解決します。

- ・ 効果的な経営戦略を立てたい
- ・ 会社の攻めや守りのタイミングが知りたい
- ・ 社員の才能・資質を知り最強チームを作りたい
- ・ 効果的な人財育成の仕方を知りたい
- ・ 営業戦略を知りたい
- ・ 社内・外の人間関係を円滑にする方法を知りたい

初回の方に限り \$ 200 / 90分

2回目以降 \$ 150 / 60分

～帝王学を活かしたアドバイザーサービス～
ビジネス上の課題解決から

ご自身の才能資質やバイオリズムの活かし方まで
当スクールアドバイザーによるオンラインセッションです。

Know Yourself & Relationship (個人の才能資質+他者との関係性)

こんなお悩みを解決します。

- ・ 自分の強み・才能・課題を知りたい
- ・ 自分の人生のバイオリズムを知りたい
- ・ 子供の才能の開花のさせ方を知りたい
- ・ 上司からの信頼を獲得するためのアプローチの仕方を知りたい
- ・ 家族との関係性をよりよくしたい
- ・ 結婚・引越など、自分と家族を含めた最良のタイミングを知りたい

1回目より \$ 100 / 50分

詳細はこちらから

<http://mikoto-inc.com/ads/>



特集 ☆ あなたにとっての庚申塚



庚申には町や何か大切なものを守るといってお役目があります。大きな町には「庚申塚」がありますよね。「あなたにとっての庚申塚（守ってくれているもの）」は何ですか？

あなたにとっての庚申塚 #1 『護り』

『守ってくれているもの』思いを巡らせてみた。多分今までの私なら『無形人脈』に先祖さまと答えていただろう。しかし学びを進めるうちに無形人脈ももちろん大切だが、日常を守ってくれているのは、何者でもなく『繋がり』だと感じています。時代は変わりリアルに会えなくてオンラインの繋がりでも思いを込めて『その人』の事を巡らせる。今ここにいなくても確かな存在！その繋がり存在に護られ護り合っている様な気がします。その繋がり最も大切な事として『言葉』があるのかな～言葉の繋がりエネルギーの繋がり。1人である時も繋がりを巡らせるだけで心が軽くなる。

Posted by Ayumi Ogawa

あなたにとっての庚申塚 #2 『身近なまもり神』

1969年にニューギニアで原始的な生活を体験した医師の知人の話によると、現地の人々の食料はさつまいもとたまに豚肉のみ。栄養失調にはならない理由は腸内細菌だそうです。腸は「第二の脳」とも呼ばれ、腸内細菌と脳の相互作用で心まで繋がっています。今の日本人とは比べ物にならないほどの良質な腸内細菌が、ニューギニアの人々を心身ともに守っているんですね。最近では腸内細菌の研究が進んでいて、すでに移植なども行われているそうです。水疱瘡のウィルスと私の体の免疫のバトルが起こり、带状疱疹が3年ぶりに再発しそうになったのですが、体の免疫を信じつつ、対戦相手の菌に思いを馳せ、心からの感謝をしていた結果、再発せず、肋間神経痛どまりでことなきを得ました。今まで、まさかそんなに守られている実感はありませんでしたが、ここからは、病める時も健やかなる時も、菌と共に生きてまいります。

Posted by Ai Matsutani

あなたにとっての庚申塚 #3 『最強の守護集団』

『私を守ってくれているもの』はご先祖様、守護霊をはじめとする私の最大の理解者の皆様と応援して頂いている神様とで構成された守護集団です。子供のころから不思議と助けられたと思う事が多く自転車に乗っていた時トラックの走る気流に巻き込まれたと思った瞬間、気が付くと車から離れていたとか最近では歩いていた時、後ろから左折する車に撥ねられた時も軽症ですみ救急車で病院に行っている途中、車内で出た言葉は『ご先祖様、守護霊様始めとする皆様、守って頂きありがとうございました』との感謝の言葉でした。最初は不思議な感覚でしたが今ははっきりと日々守られていると感じています。守護して頂いている皆様からはまだまだ今世の使命は終わっていないよと言う事だと理解しており、人との縁も合わせて色々な事から守られている事に一日の終わりには『皆様今日もありがとうございました』の言葉で感謝を伝えており日々感謝の毎日です。

Posted by Fuminori Yokoyama

あなたにとっての庚申塚 #4 『父に守られて』

2022年4月29日、父が享年98歳で他界しました。思い返せば私が米国赴任した2016年当時で91歳。2020年からはコロナ禍で帰国もままならず、90歳半ばになった父の衰えの様子も聞いていたので、もう顔を見ることはあるまいと観念していました。ですから、実家に帰り家族と一緒に別れができたことは幸せでした。それにしても、私が帰国したのが4月3日。その月に亡くなるとは、まるで私を待っていていたかのようでただただ不思議でした。

実は、昨年从去年から今年の2年間は私にとって天中殺と言われる期間なのですが、父は天中殺に入った私の悪因縁を全て抱えて、身代わりとして旅立ってくれたのだと教えてくださる方がいらっしやいます。私もそのように感じています。そうでも思わなければこのタイミングは理解できないのです。ニコニコしながら「心配するな、大丈夫だ」と励まし、見守ってくれている父がいる。その思いに感謝し、そして甘えていたいと思います。

Posted by Hank Iwasa

特集：あなたにとっての庚申塚

特集を総括して～攻撃は最大の防御？～

「攻撃は最大の防御」ということわざがあります。このことわざは単に攻撃をし続けるという意味ではなく、孫子の兵法ではまず守りを固めるのが鉄則というように伝えられています。すなわち、すでに鉄壁の守りを築いているから、変幻自在に攻撃に転じられるということです。みなさんを庚申塚が守ってくれているなら、その先の一步を踏み出すだけかもしれません。

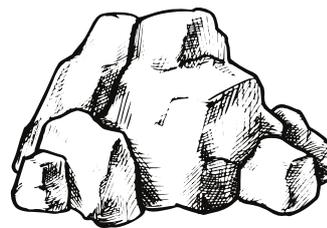
編集部からのお知らせ：あなたもエッセイを投稿してみませんか？

8月号の特集テーマは、9月=辛酉月。辛酉は大切に飾られている宝石で見た目もよく、品格と存在感がある干支です。「あなたはどんな言動に『品格』を感じますか？」

(8/15締切) ①ご氏名、②タイトル、③エッセイ本文(400字以内)をny@mikoto-inc.comまでお送りください。

帝王学レポート

REPORT



みことTIMESは、帝王学を志すグローバルリーダーたち中心の活動や実践していること、また、講座修了生コミュニティの中で学びを深めている実践者による情報誌です。ここからは、実践者に投稿いただいた、連載コーナーをお届けします。

連載

ENGLISH PHRASES WHICH GIVE US COURAGE

Posted by Yoko Miyamoto

土曜日の朝にNYスクール修了生を中心に集まって「英語で寄り添う会」を開催しています。帝王学の教えに基づき、相手に「寄り添う」事を最優先させた英語の言葉の選び方や言い回しを共有しています。思い描いている結果を得る為には努力だけでなく、常に良い「要因」を作り続ける必要があります。

「帝王学」の教えより

<You Never Know What Leads To Success>

Making an effort is a requirement to success. However, you need more than that to obtain the results you desire. There are many other "causes" which leads you to success.

You never know which "cause" lead you to success. There is no direct connection between them. Therefore, you need to keep creating potential "causes".

<何が報われるのかはわからない>

努力は成功に必要な要素だが、ただ努力をただけでは報われない。欲しい結果を得るためには、努力以外の複数の原因が必要である。

どの原因が結果につながっていくのか、それはわからない。そこには連続性はないのだ。だから、原因は常に作り続けなくてはならない。



連載

茶道と陰陽五行 - 水のように生きる -

by Eriko Yamamoto



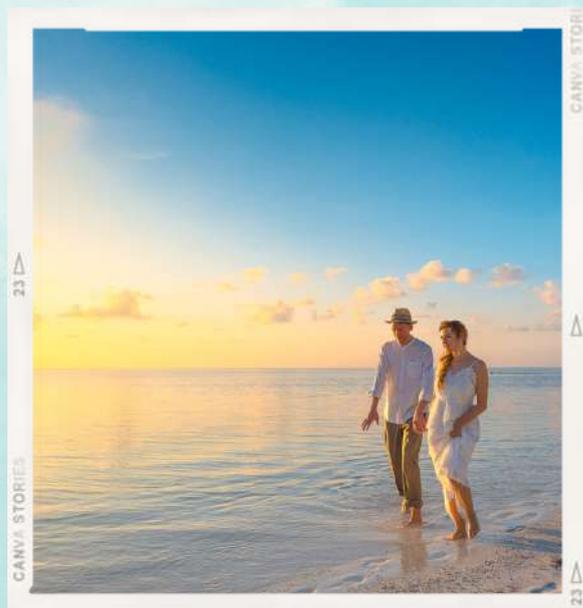
先日、十八代永楽善五郎さんの講演をお聴きする機会に恵まれました。永楽家は、代々、茶道で使われる土風炉や、茶碗を制作する家です。千家十職の一つで、お家元ともつながりが強いです。

お話の中で、とても印象的だったのが、「中国でも、水が最強と言われる。しなやかに形を変えながら生きていくことができるから。永楽家自体、水のように柔軟に、作るものを変えながら続いてきた。」とおっしゃったことです。十八代も、家が続く、活躍し続けていらっしゃるのは、一つのことに固執せず、変化してこられたからなのだと思います。人間も同じで、柔軟さが大切なのだと思います。特に、年齢ともに、自分というものができてきて、変化することを嫌がったり、人のことを受け入れられずに頑固になる傾向が強くなりがちです。自分自身も、考え方が、以前より固くなっていて、自分以外のものを受け入れられなくなっているときがあるので、気を付けたいと思いました。

連載エッセイ

カウンセラーから見える景色

～わかってもらえない～



Posted by Mayu Itani@Tokyo

心理カウンセラー／キャリアカウンセラー

ひとりひとりの「その人だけが歩く道」を一緒に探す時間を提供しています。

陰陽五行論が、よりクライアント様ご自身の人生の意味を色濃くするものになると実感しています。

「ダンナがちっとも私が言うことわかってくれないうです！」

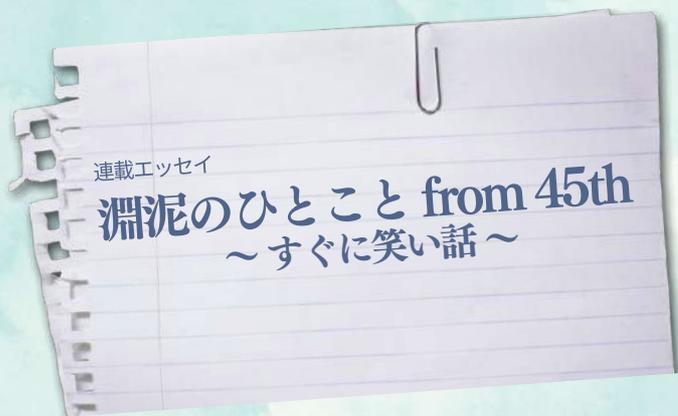
声を大にして、なんなら涙を目に浮かべながら傷ついた自分を全身に表して訴えてくる女性は少なくありません。大切なパートナーが、自分の気持ちを理解してくれない…それはとてもつらいことだなと思います。（きっと過去の私もそうだった）でね。こんな質問をします。「あなたはダンナ様の言うことをわかろうとしている？」と。

ほとんどが、目をまるくして「わかろうとしていますよ！当たり前じゃないですか！でも、意味わかんないことばかり言うんですよ！」そんな返事が返ってきます。

わかろうとはしているのかもしれませんが、「自分と違う意見を受け入れず、否定する」ここまで言葉にすると、気付かれます。「あ、私がダンナをわかろうとしていなかったから、ダンナもわかろうとしなくても仕方ないですよね・・・」と。自分がわかろうとすると、相手もわかろうとしてくれるものだな、と思います。

せっかく添い遂げようと出逢ったパートナーだからこそ、「わかってよ」と突き出しあうより、「わかりあおう」と寄り添う関係性を築いていただけたら、嬉しいです。

ちなみに、夫婦カウンセリングは、お二人でお受けになられることと、個別にお受けになられることを同時にされることをお勧めしております。



連載エッセイ

淵泥のひとつ from 45th

～すぐに笑い話～



Posted by Hank Iwasa
大手機械メーカー勤務。大規模な開発プロジェクトに参画し、直近5年は米国オペレーションのヘッドを務める。8年前から陰陽五行論を学び始めてその奥深さに感銘を受け、学びを仕事に活かす一方、宿命鑑定師として人々の悩みや苦しみに寄り添う活動を続けている。昨年4月、日本に帰国。

今思い返すと、経験が新しい視座を作る、比較の視点を持たせてくれるという意味で本当に豊かな時間だったし、いろんなつまづきも今では笑い話です。これをお読みの皆さんが今厳しい状況にあるとしても、それは必ず成長につながるし、笑って思い返すことができるようになりますよ。

そんな中で人の優しさ、温かさには救われました。田舎ということもありますが、現地の人は親切でした。若い子育て世代の日本人ご夫妻も多数駐在したのですが、「子育てはアメリカの方が楽。近所の方がなにくれとサポートしてくれる」と仰っていました。誠実に接すれば、誠実に対応してくれるというのは日米ともに同じです。ポイントが「受け入れる」ということでしょうか。「郷に入るとは郷に従え」で、エゴを出さずに現地の人の中に入っていく、その勇気と愛情が新しい世界を切り拓いてくれる。

確かにそうかもしれません。この年になって全てが初めて経験することばかりでした。当然ですが車は左ハンドル（すぐにおつけました）、ガソリンスタンドではガソリンも入れられず、レストランでは思い通りのものが出てこないし（何これ）、会社でスピーチをすればちゃんと通じているのか反応が芳しくない（あーあ）。夏は四十度以上、冬はマイナス二十二度。文化の壁、言葉の壁、自然の壁。当時は毎日必死の思いで、異なる環境に身を置くことの厳しさを実感していたし毎日がチャレンジでした。

米国北西のワシントン州中央部、人口2万人強の小さな町モーゼスレイクに単身赴任したのは7年前の8月でした。広大な農地と原野に囲まれた空港（面積は羽田空港の8倍！）で飛行試験を統括する役割でした。五十歳も半ばを過ぎての初海外駐在に、長女の言葉は「お父さんの会社もひどいことするね」。

マンダラと帝王学

～水性レポート～

Posted by Sayaka Yamaguchi

ナレーター・ファシリテーター・イベントプランナー・プロジェクトコーディネーター・コミュニティマネージャー。NICE日本国際ワークキャンプセンター理事。キャリアデザイン学修士。渡航国数23カ国、各地でNGO活動に取り組んできた。陰陽五行論の学びを社会課題への取り組みに生かすべく活動をスタート。

・マンダラ読書会・絵本編
毎月一回、グローバルコミ
ュニティでマンダラ読書会
を開催させていただいてい
ます。今月からは、毎回異
なる一冊の絵本を取り上
げ、陰陽五行・帝王学の観
点から対話を深める会とな
ります。

・今月の一冊『ぼくだつ
つとべるんだ』
これまで取り上げてきた本
は、絵本の中でも古典とし
て扱うことができるジャン
ルのものでした。そこで、
今回は比較的新しい本の
から、題材とする絵本を選
ぶことにしました。

かつて一度手に取ったこと
のあるもので、カラフルな
色と、絵本に施された加工
が印象的なものでした。穴
が開けられていたり、引ッ
張ると隠されたコンテンツ
を見ることができたり、と
いったしつけ絵本というジ
ャンルがあります。今回の
テーマである『ごちゃまぜ
カメレオン』もページの右
端に仕掛けが施されていま
す。辞書で言う「つめ」の
部分に、それぞれの動物の
絵が小さく描かれ、切り込
みによる段差が作られてい
ることに、視覚的・触
覚的にも楽しめる一冊とな
っています。

・シンプルなテーマだから
こそ深まる議論
今回は、初心に戻り、まっ
さらなマンダラに、対話で
出てきたキーワードを、研
究会というスタイルでの研
究会となりました。途中出
てきたキーワードは、参加

超プロではない	いろんな人が読むと印象が違う	気持ちを込めて朗読				海鳥	ファーストペンギンという言葉	リスクを取る
読む速さ	読み手	擬音の再現性				恥ずかしがり屋	ペンギンの考察	飛ばないドードーは絶滅した
読み聞かせボランティア								
空を飛ぶという比喻	その世界に入って自由に	レールから外れた自由	読み手		ペンギンの考察	鉛筆画の魅力	真っ黒のページでリセット	影がぐるぐる書き
幸せになれる場所	人間に置き換えると	画一的ではない	人間に置き換えると	2023/6/7 ぼくだつとべるんだ	絵	ぼっしゃーん	絵	怖さを感じる
			メッセージは?	一緒にとぶこと	とべるととばない			
物理的ではなく心の問題だ	場と師	幸せは画一的ではない	「こうやったら飛べんねん」	得意なことが違う人と分り合う	一緒にどうやって行くのか	サンシャインシティに飛ぶペンギンがいる	自由に泳ぐ=飛んでいるように見える	泳ぐのと飛ぶのとでは違いはない
特性が活かせるフィールド	メッセージは?			一緒にとぶこと		とぶ=自由	とべるととばない	海の中を飛ぶんだ
						人間が飛ぶことへ憧れる=自由への羨望	「とぶ」がひらがな	

■作者のエリック・カールは、世界的な大ヒット絵本『はらぺこあおむし』で知られている絵本作家です。その名前は誰もが聞いたことがあっても、実際に売れっ子になるまでのストーリーは実はあまり知られていないのではないのでしょうか。今回の研究会でも、絵本の読解を進めるにつれ、作者の思いや背景について思い至る場面が出てきました。『ごちゃまぜカメレオン』と、初期の作品とを比較してみたいなど、また新たな研究テーマを見つけることもできました。

■絵本の微細な部分を切り取って、意味付けをしたり捉え直しの対話を行うということは、自然と私たち自身の人生観や倫理観の意見交換につながっている、特に今回感じました。各自が注目をするパート、その理由を話し合うことで、普段思っているもなかなか言葉にすることのない思いを言語化する機会につながります。

■次回は、『小学生のボクは、鬼のようなお母さんにナスビを売らされました。』を取り上げ、陰陽五行の読書会を計画しています。こちらはオープンイベントですので、どなたでも気軽に参加いただけます。あなたのご参加をお待ちしています。

World Scopes



New York:
Posted by Yumiko Shito

帝王学 for Leadersのコミュニティには、世界各国に在住するメンバーが所属しています。このコーナーでは各国のレポーターから、トレンド情報や文化の違いなどをお届けします。

【This is SO New York】

- ・存在意味のない歩行者用信号

車が来なければ、赤信号でもみな普通に交差点を渡ります。車の隙間を走り抜ける人もいます。左右をまず確認して信号の色は気にしている様子は全くありません。Jウォークも普通。ルールよりも自分を信じてる？ This is SO New York

- ・華麗なフェイクホームレス

5th Avenue やBroadway, その他観光エリアに座っているホームレスの人たち。“Please help” と段ボールに書いた文字とお金を入れる器ともに、綺麗な指輪をして読書をしている人、下を向いてひたすら最新のスマホを操作している人、可愛いネイルを施してその爪を気にしている人、中には“I’m hungry” の文字とともに座っている。どう見てもメタボの人。This is SOO New York.

- ・一流が集まる

世界中から片道切符のつもりで夢を持ってNYに来る人たち。パッションを胸に、夢を叶えるため努力をし、楽しみ、チャレンジをし続ける人たち。一流が集まる街だからこそ、そこでまた一流の人たちが生まれる。それが現実起きる素敵な街。This is SOOO New York.

- ・どこを切り取っても絵になる街

摩天楼、セントラルパーク、街並み、人々、どこを切り取っても素敵な絵となる街。圧倒的なエネルギーに包まれ、幸せな気持ちになる素晴らしい、愛してやまない街、NY。I ♥ New York.





My Another Sky

リレーエッセイ

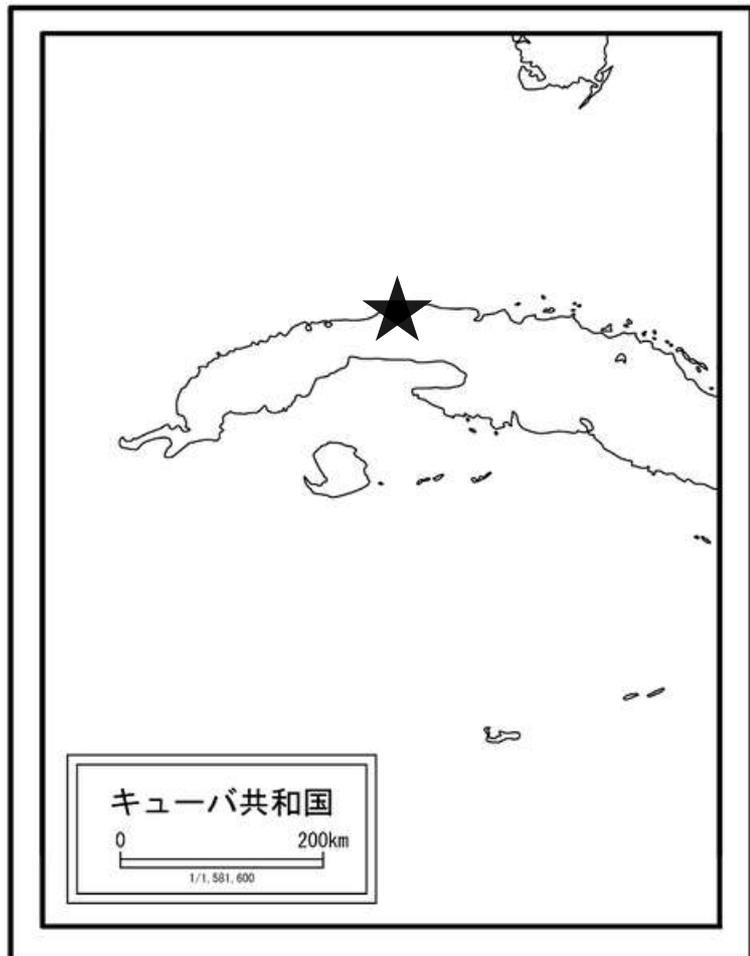
このコーナーでは、帝王学を志すリーダーたちの「大切な空」をリレー形式で紹介합니다。初めて見るようであり、どこか懐かしい。胸がなんだか熱くなるような、そんな風景を切り取ります。

私のアナザースカイ キューバ共和国

『綺麗な海、明るい太陽と人々、そしてモヒート最高!』

長い間訪れたいと思っていたキューバに、漸く行けたのは2016年。当時キューバはインターネットの黎明期だったようで、ホテルのWiFiがぎりぎり届く道端に、多くの若者が集まり、食い入るようにスマホを見ていたのが印象的でした。発展途上国のイメージがあるかも知れませんが、識字率は99%以上と言われ、医療水準も大変高く、教育・医療は無償化されています。カリブ海に浮かぶ島なので新鮮で美味しい魚介を堪能出来るのももちろんのこと、個人的に最も嬉しかったのはモヒート!。フレッシュのミントがたっぷり入っていて、最高に美味しい。東京ではこんなに美味しいモヒートは頂けないので、滞在中は毎日(朝昼晩?)飲んでいました。ラムが好き過ぎてハバナ・クラブ博物館まで足を伸ばしました。とても魅力的なキューバなのですが、行ったことがある、もしくは行ってみたいという人が周りにあまりいないので、そのような方と熱く語り合いたいです。もちろんモヒートを飲みながら!

By Yuko Mizoguchi





みことイベント Schedule

2023
Aug. 8月

帝王学スクール for Leaders 修了生向けの「継続的な学びの実践」イベント（全てオンライン開催）
※日時の上段：ニューヨーク時間 下段：日本時間

日 20

20:00-21:00 EST

月 21

9:00-10:00 JST

五徳 悪心磨き部屋 By Ayumi Ogawa

五徳～仁義礼智信～を磨く為に日々皆さま研磨しながら過ごしていらっしゃると思います。たった5文字ですが、生活に落とし込み真っ当な五徳の生き方でできますか？私達人間が共生共存共栄する中で色々あるのが人生。分かっちゃいるけどやめられない、わかっちゃいるけど時々キレる愚痴る、なんて悪心が出ちゃったら、その悪心をどう研磨して五徳に転換していくか！一人でモヤモヤせずに皆んなで解決していきましょう！

水 9

7:30-8:30 EST

水 9

20:30-21:30 JST

マンダラ読書会 By Sayaka Yamaguchi

9×9マスのチャートに項目を当てはめながら、一冊の本をじっくり味わう読書会です。オンライン上で文字入力作業を行いますので、PCからのご参加を推奨します。またこの会は、オープンイベントですので、ご興味をお持ちの方、どなたでもご参加可能です。テーマ書籍は『小学生のボクは、鬼のようなお母さんにナスビを売られました。』です。本は事前に読んできていただく必要はありません。集まったその場でワイワイ話しながら内容を深めましょう。

月 28

7:30-8:30 EST

月 28

20:30-21:30 JST

あつまれ！みことも！編集キャンプ♪ By Ai Matsutani

ご購入・ご投稿くださる皆さんの生の声をお聞かせいただける機会を作りたいという想いから、編集会議を編集キャンプに見立て、オープン対話会を実施いたします。焚き火を見ながら、飲み物をご用意いただき、みことTIMESを肴に、火の熱さにも負けないほど熱く語り合いませんか？コミュニティマガジンを発行するプロセスが知りたい方は、実際に編集体験をしていただけませ〜す。（専用ZoomURLにて開催）

金 11

8:00-9:00 EST

金 11

21:00-22:00 JST

未来フェス -5分間スピーチのお祭り- By Ai Matsutani

未来フェスin August 庚申編。『庚申』といえば、『57番、正金神(しょうこんじん)、西方の金神、戦いの神、堅くて重い大きな岩石、人を守る役割、自分が相手に合わせるように生きる』など、これらから連想されるトピックでもなんでもOKです。聞くだけ参加もお気軽にどうぞ。エントリーシートにご表明の上ご参加ください。同じ学びの仲間のオープンイベントです。（専用ZoomURLにて開催）

金 4, 18

18:30-19:30 EST

土 5, 19

7:30-8:30 JST

英語で寄り添う会 By Eriko Yamamoto

日本時間、土曜日の7時半から開催しています。一昨年9月から、より英語で寄り添えるように「宿命鑑定が英語で出来る」を目標にできたらいいなと思っております。お題として宿命鑑定の例を事前にお知らせしますので、自分だったらこんな風にお話するかなと考えていただければと思います。

金 4, 18

19:40-20:20 EST

土 5, 19

8:40-9:20 JST

リラックス腸活ヨガ By Yoko Miyamoto

ヨガの呼吸法を取り入れながら腸のマッサージを行い、腸本来の機能を高める事を目的としたクラスです。ヨガの難しいポーズなどはありませんので、ヨガ未経験の方もお気軽にご参加ください（動きやすい服装、床が痛くない環境）。このクラスは、皆様のご家族・ご友人もご参加可能です。（専用ZoomURLにて開催）詳しくは、Slack内「金性_体を動かす」チャンネルをご覧ください。

土 5, 19

20:00-22:00 EST

日 6, 20

9:00-11:00 JST

研鑽会 -六十花甲子の世界- By Hank Iwasa

陰陽五行論の基礎をなす六十花甲子をひとつずつ学んでいきます。大切な季節感、方向感も見ながら干支それぞれの特徴を確認し、宿命事例も出して語り合っ、和気あいあいとした雰囲気の中で六十花甲子を学びつつ、関連する学理の話も適宜織り混ぜていく予定です。7月は「寅、卯」という東方、木性、春の十二支が付く干支10個を学んでいきたいと思っております。皆様とご一緒できることを楽しみにしています。

▼イベントの参加方法（原則、予約不要・無料）

【帝王学スクール修了生の方】「帝王学スクール for Global Leaders」Slackに案内されるイベント用のZoom URLよりご参加ください。

【帝王学を学んでいる方・学んだ方】

みことTIMESの定期配信メールに記載のZoom URLよりご参加ください。定期配信のご登録はこちら。https://mikoto-inc.com/tmail/

※Googleカレンダーをお使いの方：

みことイベントScheduleおよびZoom URLを記載したカレンダーを用意しています。編集部の松谷までお気軽にご連絡ください。



コラム：五行で解説、人生の法則

By Nobuyuki Shinkai

前回までで五行論の中の、相生論や相剋論といったお話を取り上げてみました。おさらいしてみましょう。

相生論：木が火を助け、火が土を生み、土が金を育て、金が水を作り、水が木を養う

相剋論：木が土に根を張り、土が水をせき止め、水は火を消し、火は金を溶かし、金は木を切るもっと簡単な図で表すと、

相生論：木→火→土→金→水→木…

相剋論：木→土→水→火→金→木…

ここで「あれ？」とお気づきになる方もいるかもしれません。私はここが一番面白いところだと思うのですが、五行とは『循環』をしているのです。円で描くとさらにわかりやすいですね。

そもそも五行論とはこの世界の法則、自然の摂理を観察して出来上がった理論です。

これまで例を「自然」に絞って説明してきましたが、この世界の法則なのであれば、自然も宇宙も人もあらゆるものは五行の循環の中にいます。そうすると、我々が生きているこの世界には“大きな流れ”があり、循環しているということがわかってきますね。例えば発展させていくと、それは我々の人生の中にも適用させることができます。相生論の循環を生き方に当てはめることができれば、良い流れの中で人生がより豊かになっていくのを味わえるかもしれません。

逆に相剋論の循環を生き方に当てはめていくと、しばしばぶつかってしまったり、もやもやした人生を体験してしまうかもしれません。このような考え方を持っていくと、「では良い循環を生むためには…？」という生き方のヒントになっていきますね。

さあ深くなってきましたね。



みことTIMES感想フォーム

「みことTIMES」のご感想をぜひこちらまでお寄せください!

特集が大好きです。
毎月400字のエッセイから
しなやかさを受け取っています。



(Marikoさん・熊本県)

陰陽五行では、8月8日(火)~9月7日(木)の1ヶ月を庚申(こうきんのさ)月と呼びます。庚申を細かく見ると以下ようになります。

2023年8月 庚申月

生き方のポイント

庚(こうきん) = 岩石
申(さる) = 初秋

庚は岩石や刀を表し、申は初秋の岩を表します。そのため庚申は密度の高い鋼鉄です。鋼鉄は鍛え上げることで名刀となり、何かを守るときに攻撃の要となります。戦上手なことから戦いの神様として非常に強いパワーを秘めています。むやみに攻撃するのではなく、冷静に撃って出ること強さを発揮します。知性や教養を身に付け、冷静に観ることが大切です。このことから、常識を学んだ上で、変化にも対応しながら、行動することを意識して過ごしてみたいかがでしょうか？

庚申のポイント

- ◆常識やルールを踏まえて、一人で突っ走りすぎないこと
- ◆変化に対応しながら行動すること
- ◆知性や教養を磨き、人のために尽くす

陰陽五行は自然の事象を元に考えられています。ポイントを意識することで、自然との調和、運気の流れを感じてください。皆さまの日々が豊かなものとなりますように。

編集後記

いつもみことタイムズお読み頂きありがとうございます。編集部の小川亜由美です。日々海外在住の仲間とオンラインで話す中、世界的に地球全体が猛暑となっていますが皆さまの街はいかががでしょうか？我が家ではコロナで中止になっていたホストファミリーのお役目が復活。ネパールの学生さんを受け入れました。

大学を卒業後、日本で専門知識を学ぶ為に来日。今時の若者らしく『YouTube』の顔も持つ男子。日本の企業もスポンサーになっているガチな子です。『日本に来れないネパールの人達に日本の魅力を発信する』一緒に外出することにかく動画映しています。日頃は学校、バイトの忙しい中を動画編集、音楽も作り努力しています。『日本の技術はどんな所が良いの？』そう質問すると『日本人の技術は緻密です』そんな答え。海外の方の目を通して日本を見る。

色々難しい事あるのだけれうけど世界中に素晴らしい技術が広がれば良いと感じました。

編集部(五十音順)・・・赤石京子、五十嵐麻子、小川亜由美、松谷愛

宮本陽子、山口紗矢佳、山本えりこ